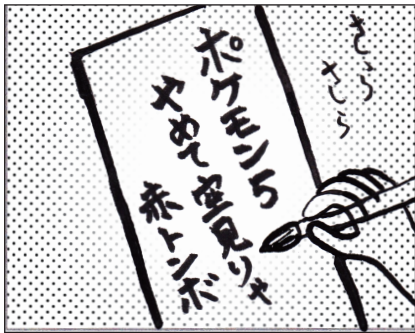
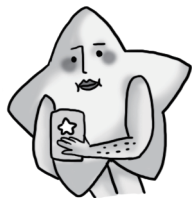




はたらけど
はたらけど
はたらけど
わが生活
楽にならざり
ぢっと
手を見る



プロ子(以下:プ)「アナタが持つてるのはスマホだけど…急に石川啄木の歌なんて詠んで



はたらけど
はたらけど
はたらけど
わが生活
楽にならざり
ぢっと
手を見る

プ「大げさなりアクションはさておき、この10月から短時間労働も社会保険の加入対象になることは知ってる?」

ぼ「そうなん?」

プ「今までは一般的に

短時間労働者も対象

10月より社会保険の適用拡大

平成28年10月より厚生年金保険・健康保険の加入対象が広がることになります。現在、一般的には週30時間以上働く人が社会保険の加入対象ですが、従業員が501人以上の会社は週20時間以上働く方も対象になり、より多くの方がより厚い保障を受けられるようになります。

対象となる会社の規模

「まず今回の『短時間労働者における社会保険適用の拡大』の対象となる人と会社について説明するわね」

加入するメリット

「やっぱりシャンプーといえど…やんな?」

企業の負担は増加

「これって働く人にとってはいいけど、会社の負担が増えるんやんな?」

短時間労働者の要件

1. 週の所定労働時間が20時間以上であること
2. 雇用期間が1年以上見込まれること
3. 賃金の月額が8.8万円以上であること
4. 学生でないこと
5. 常時501人以上の企業（特定適用事業所）に勤めていること

社会保険加入のメリット（利点）

1. 将来もらえる年金が増える
2. 障害がある状態になった場合なども、より多くの年金がもらえる
3. 医療保険（健康保険）の給付も充実する
4. 会社も保険料を支払うので、保険料が安くなる場合がある。

加入するメリット

「501人以上上つてなると結構大きい会社の人なやね」

「注目するべきところは1つめの厚生年金に加入することで将来もらえる年金額が国民年金よりも増額するところね」

「じゃあどうするん?」

「そんな時に相談して欲しいのが私たち人材プロオフィスのスタッフよ」

「必要な箇所に必要な人を派遣して、臨機応変に企業の需要に応えるのが私たちの仕事であり使命だからよ」

企業の負担は増加

「これって働く人にとってはいいけど、会社の負担が増えるんやんな?」

「プ「その通り。企業は年金料の支払いなどを負担する従業員が増えるから、社会保険の適用拡大に該当する従業員が多い会社の負担は次の通りね」

「プ「注目のポイントね。会社も同額の保険料を支払うことになるから、自分で支払っていた人は保険料が安くなる可能性が高いわ」

「プ「働き方が多様化している時代のニーズに応えた変更だとも言えるわね」



ぼ「じゃあ…」

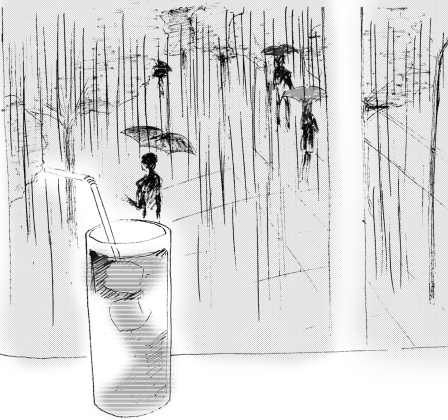
人材プロオフィスのスタッフにぜひお気軽にご相談くださいね!



プ「アナタの相談はまた2ヶ月後でお願いね」

（おわり）

（つづく）



注文したドーナツを頬張る大林にプロ子は他社の就職説明会での出来事を話した。

「人生の大半を費やす仕事」として充実感ややり甲斐を感じておられますか?

プロ子は自分のした質問を改めて口にした。大林は黙ってドーナツを静かに食べながらプロ子の話を聞いた。

ひと通り話を終えるとプロ子はアイスコーヒーにストローをさし、ゆっくりと氷をかき回しながら聞いた。

「大林さんはなぜ今の仕事を選んだんですか?」

大林はすっかりドーナツを食べ終わり、ナプキンを一枚とって口のまわりを拭い、珈琲をひと口すすった。

「少し長い昔話になりますが、お時間は大丈夫ですか?」

窓の外では雨足が強さを増していた。

本日はお忙しい中、ありがとうございました。

今後とも「人材プロオフィス株式会社」をどうぞ、よろしくお願いいたします！